

胆道閉鎖症術後では、肝移植の適応を念頭におき、時期を逸することなく移植を施行することが肝要と思われた。

5. 3DCTが診断に有用であった islet cell tumor の1例

大島 忠, 山口武人, 石原 武
坂上信行, 馬場 毅, 門野源一郎
安藤 健, 奥川忠博, 尾高健夫
露口利夫, 吉川正治, 税所宏光
(千大院・腫瘍内科)

症例は53歳女性。42歳時に ESWL による胆嚢結石破砕療法を受け胆石は消失。平成12年5月2日胆石治療後経過観察の腹部超音波検査にて膵頭部に接する径29mm, 内部に15mm大の嚢胞エコーを伴う腫瘤を指摘され, 6月27日精査加療目的にて入院となった。入院時現症に特記事項を認めず。血液一般検査では, 膵酵素, 血糖を含め異常値を認めなかった。腫瘍マーカー CEA, CA19-9, Elastase-1, DUPAN-II, SPAN-1 は陰性であった。末梢血中のインスリン, グルカゴン, ガストリン, ソマトスタチン, VIP もすべて陰性であった。セロトニン, 尿中5-HIAA も正常であった。尿中カテコラミンもすべて正常範囲であった。ダイナミックCTおよび腹腔動脈造影にて腫瘍は富血管性であった。従来の腹部超音波検査やダイナミックCTでは腫瘍の原発臓器の特定は困難であった。IVR-multislice CT system: activeAQUILION (東芝) を使用し, 腹腔動脈, 上腸間膜動脈同時造影下にCTを撮像し, MPR 画像を作製した。oblique 像にて膵との連続が描出された。また, 3次元超音波 Fusion3D (東芝) にて, 膵と連続する富血管性腫瘍を認めた。以上より無症候性膵内分泌腫瘍と診断した。手術にて膵頭部から突出する腫瘍を認め, Chromogranin染色陽性にて, 膵内分泌腫瘍と確定した。

3次元画像が診断に有用であった膵島細胞腫の1例を報告した。

6. 閉塞性黄疸をきたした膵仮性嚢胞の1例

当間雄之, 岡住慎一, 岩崎好太郎
牧野浩文, 三浦文彦, 須ノ内康太
大平 学, 吉永有信, 工藤秀寛
剣持 敬, 小林 進, 浅野武秀
落合武徳
(千大院・先端応用外科学)

(症例) 44歳男性(主訴) 黄疸(既往歴) アルコール性膵炎で3度加療(飲酒歴) 焼酎400ml/週(現病歴) 平成12年11月下旬黄疸出現し近医入院するも自然軽快し退院。平成13年1月に再び黄疸出現し1月16日再入

院。精査加療目的で1月19日当院紹介。(経過) 膵炎マーカーは正常なるも胆道系酵素は上昇し T-Bil も9.1mg/dlと高値であった。US・CTにて膵頭部から肝門にかけて大小様々な嚢胞が存在し肝内胆管は拡張していた。PTCDにて上部胆管狭窄が見られ仮性嚢胞に合併した肝汁鬱滞と診断した。保存的治療にて嚢胞は縮小したが胆管狭窄の改善が得られず手術を選択した。膵頭部は炎症が極めて強く嚢胞ドレナージと胆管空腸吻合を行い, 経過良好で現在外来通院中である。膵仮性嚢胞に合併した胆汁鬱滞の機序は嚢胞による圧迫と膵炎による浮腫・癒痕狭窄の2つで嚢胞ドレナージのみでは不十分なこともあり胆道の patency まで考慮し治療すべきである。

7. TAEにより止血し保存的に軽快した外傷性膵断裂の1例

豊田亮彦, 田中寿一, 土屋俊一
海保 隆, 柳沢真司, 竹内 修
大森直子, 鈴木大亮
(君津中央・外科)
三浦正巳 (同・分院外科)

TAEにより止血し保存的に軽快した外傷性膵断裂の1例を経験したので報告する。症例は57歳男性, 自家用車を運転中事故に遭い腹部を打撲した。腹部CT上膵鉤部の断裂と巨大な腹腔内血腫が認められ, 腹部血管造影では胃十二指腸動脈からの造影剤漏出が認められた。外傷性膵断裂及び腹腔内出血の診断の元, 金属コイルを用いたTAEを施行した。術後血腫の外方からの圧迫による一過性の上部消化管通過障害を来したものの, 第72病日に軽快退院した。外傷性膵損傷の治療として, 種々の手術的治療が行われているが, 手術そのものの合併症も少なくはなく, 本症例のように腹腔内出血が症状の主因である場合, TAEをはじめとした Interventional Radiology の手技は極めて有効な治療手段であると考えられる。

8. 膵頭部 malignant endocrine tumor の1例

所 義治, 山本義一, 高石 聡
有馬秀明, 笹川和志, 早野康一
中田孝明, 関 幸雄
(川鉄千葉・外科)
真田昌彦, 藤原慶一, 小出明範
(同・内科)

最近我々は膵頭部の巨大 Malignant endocrine tumor の1例を経験したので報告する。

【症例】54歳, 男性 【主訴】右季肋部痛 【現病歴】平成13年1月13日右季肋部痛出現, 近医受診。腹部超音波で胆嚢の腫大あり, 採血で肝機能異常あり1